

1. 現状調査

- ・主に日本国内の大学の web ページを巡った結果、大体のレイアウトや構造が共通しており、「大学の web ページ」としてわかりやすいものになっていた。
- ・しかし、レイアウトや構造が共通しているために、他の大学の web ページと似通っていて独自性が感じられないもののが多かった。
- ・デザイン関係の大学では、京都精華大学 (<http://www.kyoto-seika.ac.jp/index.php>) や 武蔵野美術大学 (<http://www.musabi.ac.jp/>)、多摩美術大学造形表現学部デザイン学科 (<http://www.kaminoge-design.tamabi.ac.jp/>) の web ページのように、デザイン面や企画等で独自性を押し出しているものが見かけられた。

2. 提案

以上を踏まえて、画像設計学科の web サイトを提案する。

◆ コンセプト

画像設計学科をもっと盛り上げる web サイト

(1) 外から人を呼び寄せて盛り上げる

→ 受験生や外部の人にもわかりやすく、楽しそうだと思ってもらえる web サイト
教員・在学生へのインタビューによる、臨場感のある学科紹介 / 画像設計学科紹介動画を配信 / 教員作品を公開 / 受験生等が気軽に質問出来るようなコンテンツを設置 / サイトのデザイン自体に楽しさを感じてもらえるギミックを取り入れていく

(2) 内から参加・発信して盛り上げる

→ 在学生がマメにチェックしたくなり、どんどん参加していく web サイト
授業情報 / 単位や時間割についての分かりやすい情報 / インターンやコンペ等の情報 / 卒業生の活躍や就職先についての情報 / 学祭情報 / 自分たちが参加して発信していくコンテンツ（作品紹介、学科展示会情報など）→外部の人にアピールできる場を作る

◆ ポイント

サイトデザインやコンテンツの表現で「画像設計学科のカラー」を押し出す！

◆ コンテンツ

大きく分けて、在校生向けと受験生向けという視点で充実させていく。

- index

メニュー、更新情報、アクセスマップ、お問い合わせ、サイトマップ、リンク集（関連機関に加え、活躍している卒業生や学生の個人サイトにもリンク）など

- 学科概要

→学科概要（紹介映像）、教員・研究室紹介（インタビュー形式）、キャンパス紹介（特に画像が使う場所）

- 研究・作品紹介

→学生のユニークな研究活動や受賞した作品、教員の研究活動や社会貢献、卒業生の活躍

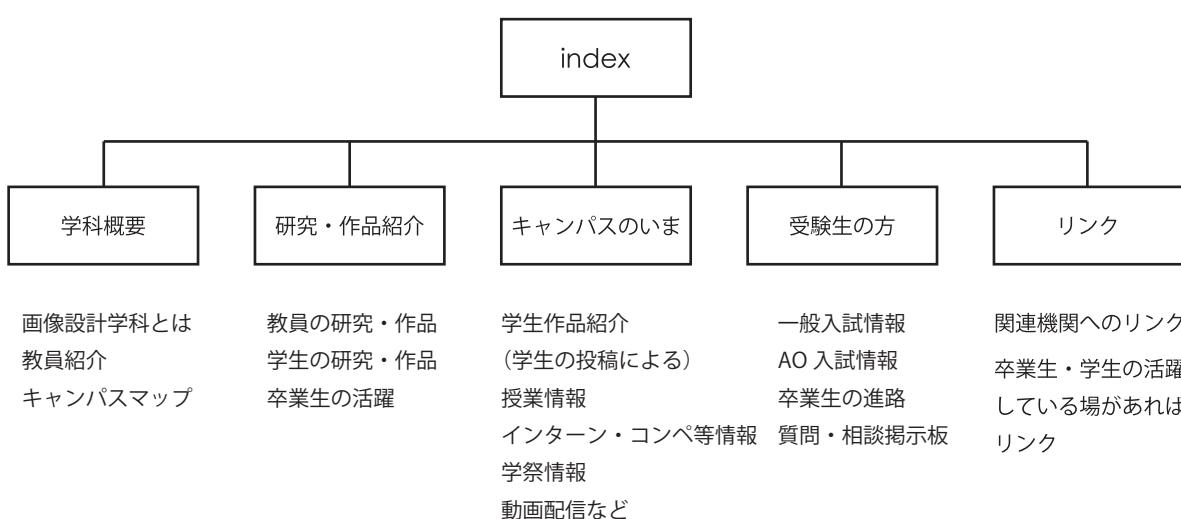
- キャンパスのいま

→学生作品紹介（学生の投稿による）、インターン・コンペ情報、単位計算、時間割情報、学祭情報、授業の様子を動画で配信するなど

- 受験生の方

→一般入試情報、AO入試情報、就職先情報、掲示板など受験生が学科関係者に気軽に質問・相談できるようなコンテンツ

◆ 構成図



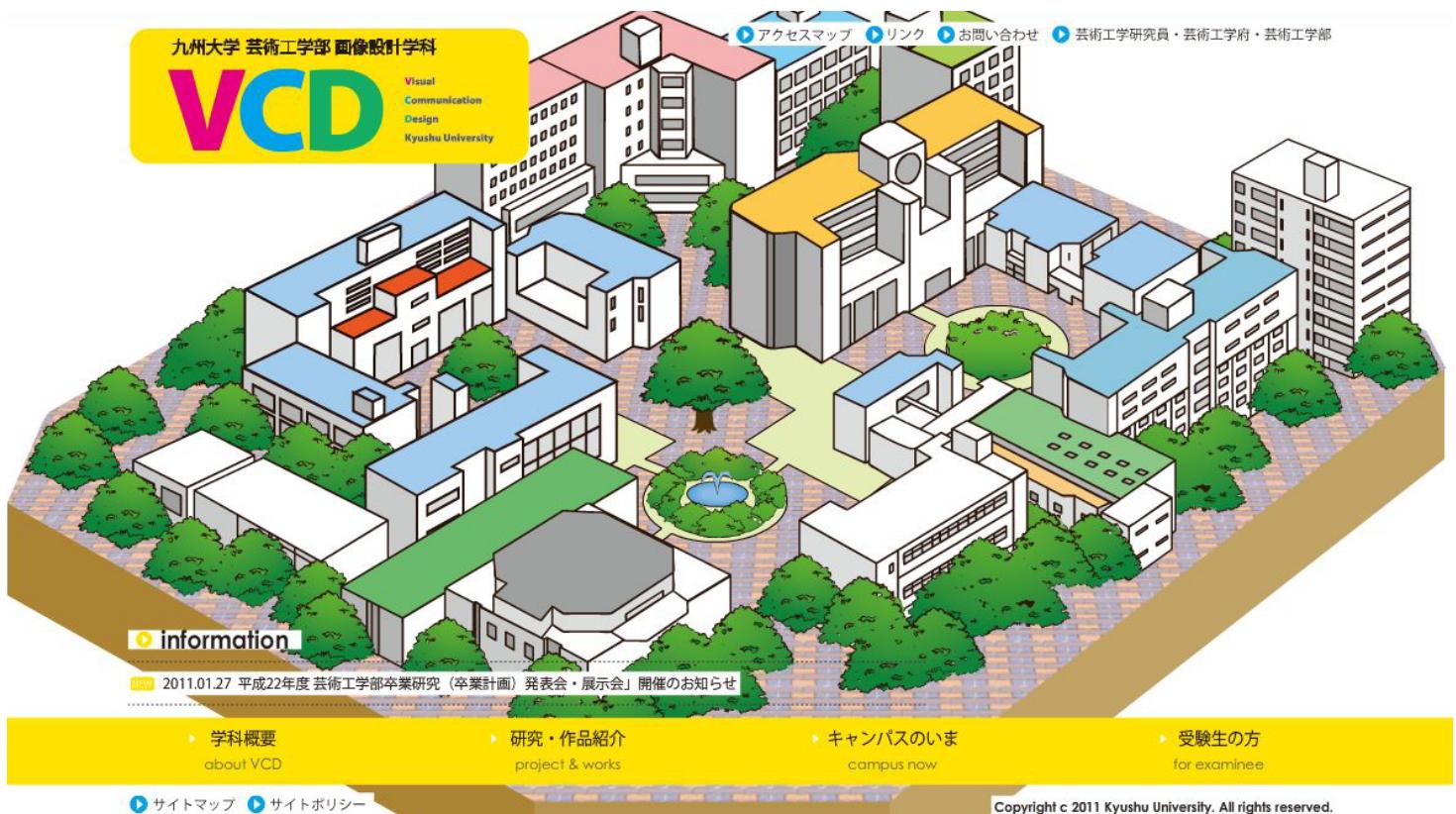
◆ デザイン案

・トップページ案 1

The top page design features a large yellow circle on the left containing the department's logo 'VCD' in pink and blue, with the text '九州大学 芸術工学部 画像設計学科'. To the right is a photograph of the university campus. At the bottom, there are four menu items: '学科概要 about VCD', '研究・作品紹介 project & works', 'キャンパスのいま campus now', and '受験生の方 for examinee'. Below these are sections for 'information' and 'topics', each with a list of news items. On the right side, there are logos for '21st Century COE KYUSHU UNIVERSITY', 'G PARN 九州大学 芸術工学東京サイト', and 'ADCDU Advanced Digital Content Design Unit'. The footer includes links for 'サイトマップ' and 'サイトポリシー', and a copyright notice: 'Copyright c 2011 Kyushu University. All rights reserved'.

画像設計学科の卒論集の表紙の色である黄色を基調に、ポップなイメージで。画面 上部の画像は、キャンパス内の象徴的な風景。メニューも兼ねるように flash で作成する。

- ・トップページ案 2



案 1 と同様に黄色を基調にして、全体を flash で制作するもの。大学のキャンパスを描いている。
ページ読み込み時に建物が上から降ってくるアニメーションを取り入れ、主に受験生の興味を
ひきつける狙い。

- 他のコンテンツのページ

九州大学 芸術工学部 画像設計学科

VCD
Visual Communication Design Kyushu University

学科概要 about VCD 研究・作品紹介 project & works キャンパスのいま campus now 受験生の方 for examinee

アクセスマップ リンク お問い合わせ 芸術工学研究員・芸術工学府・芸術工学部

九州大学 芸術工学部 画像設計学科

学科概要



画像設計学科とは

- 画像設計学科とは
- 教員紹介
- キャンパスマップ

21st Century COE KYUSHU UNIVERSITY

lee ホールマネジメント エンジニア育成ユニット hall management engineer

G PARN 九州大学 芸術工学東京サイト

ADCDU Advanced Digital Content Design Unit

21st Century COE KYUSHU UNIVERSITY

lee ホールマネジメント エンジニア育成ユニット hall management engineer

G PARN 九州大学 芸術工学東京サイト

画像設計学科とは

- 新しいデザインの概念
「芸術工学」は、1968年に本学部の前身である九州芸術工科大学が創造した概念であり、その目的に「技術の基盤である科学と、人間精神の最も自由な発現である芸術とを総合し、技術の進路を計画しその機能の設計について研究する」と謳っています。
- 「画像設計学科」は、創設時にデザインの分野を、環境、工業、画像、音響、に分類してつくった4つの学科のうちのひとつで、「Visual Communication Design」と英訳しています。九州大学と統合した後も理念は変わらず、「九州大学芸術工学部画像設計学科」となって、人間と社会のさまざまなコミュニケーションのあり方を考え、これから的情報社会を開拓しています。
- 情報社会の開拓
画像設計学科では、技術をコーディネートして高い次元でまとめることができる総合的なデザイナーの養成が必要であると考え、人間の科学、設計、工学を専門的に学び、横断的に融合させる新規なカリキュラムを編成しています。
- 強力な大学院
創設時の考え方は時とともにさらに輝きを増し、デザインの領域は著しく発展し、生活や社会を広く支えています。九州大学と統合して、一層総合的で強力な基盤ができ、新たな飛躍の時を迎えてます。大学院も充実しており、修士、博士課程ともに定員を大きく上回っています。留学生や社会人が多いことも特徴のひとつで、優秀な学生が内外から集まっています。世界の大学との交流も盛んで、日本の、そして世界のデザイン界をリードしていく人材を養成しています。

サイトマップ サイトポリシー Copyright c 2011 Kyushu University. All rights reserved